

○概ね5年間で取り組む取組内容（嶺北ブロック）

○：実施予定、●：実施済み、-：対象なし

項目	事項	取組内容	課題の対応	目標時期	参加機関											地域住民				
					福井市	大野市	勝山市	鯖江市	あわら市	越前市	坂井市	永平寺町	池田町	南越前町	越前町		福井県	国 気象台	近畿地整	
(1) 円滑かつ迅速な避難のための取り組み																				
①情報伝達、避難計画に関する事項																				
a. 避難勧告等の発令に着目したタイムラインの作成・活用等	a 1	避難勧告等の発令に着目したタイムラインの作成	A	H29年度	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	
	a 2	タイムラインの検証と改善（更新）	A	H30年度から実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	
	a 3	関係者の役割分担をより明確にしたタイムラインの作成	A	H33年度	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	
	a 4	タイムラインの作成支援	A	H29年度から実施	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	○	-	
	b. 避難行動のための情報発信等	b 1	防災行政無線の活用推進のための検討・促進	B	H32年度	●	●	●	●	○	●	●	○	●	●	-	-	-	-	
		b 2	防災メール、SNSの利用登録促進	B	引き続き実施	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	-	●	-	-	
		b 3	雨量、河川水位、河川監視カメラ映像などの情報を提供（配信）および住民利用促進のための周知・啓発	B	引き続き実施	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	●	-	
b 4		氾濫の危険性や切迫度がより伝わるよう洪水予報文の改良と運用	B	引き続き実施	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	●	-		
b 5		洪水危険度分布および予測値の利活用促進	B	H29年度から実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	-	-	
b 6		災害発生のおそれがある場合の首長とのホットラインによる国、県と市町の情報共有	B	引き続き実施	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	-	
b 7	要配慮者利用施設の避難確保計画作成および避難訓練実施の促進支援	C	H33年度	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-		
②平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項																				
c. ハザードマップの作成・周知等	c 1	想定最大規模の降雨を対象とした洪水浸水想定区域図等の作成	D	31年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	●	-		
	c 2	想定最大規模の降雨を対象としたハザードマップへの更新・周知	D	H33年度	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-		
	c 3	市町を超えた広域避難計画の検討	D	H33年度	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-		
d. 防災に関する啓発活動、水害（防災）教育の拡充	d 1	小中学校や地域住民への防災に関する出前講座やパネル展の実施	E	引き続き実施	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
③円滑かつ迅速な避難に資する施設整備に関する事項																				
e. 避難行動、水防活動に資する施設等の整備	e 1	早期の避難勧告等の発令判断や水防活動を支援するため、水位計・量水標、河川監視カメラ設置の検討と情報共有	F	引き続き実施	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	-	-	-		
	e 2	水位周知河川等の見直し	F	H33年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-		
	e 3	氾濫危険水位等の基準水位の見直し	F	H33年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-		
f. 洪水を安全に流す対策	f 1	河川改修の推進	G	引き続き実施	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	-	-	-		
	f 2	浚渫、伐木	G	引き続き実施	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	-	-	-		
g. 危機管理型ハード対策（堤防決壊までの時間を少しでも引き延ばすための工夫）	g 1	堤防天端舗装	G	引き続き実施	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	-	-	-		
(2) 的確な水防活動のための取り組み																				
①水防活動の効率化および水防体制強化に関する事項																				
h. 水防活動支援のための情報共有	h 1	重要水防箇所の情報共有と関係市町との共同点検の実施	H	H30年度から実施	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	-	-	-	
	i. 水防体制の強化	i 1	水防資機材の備蓄等の確認	H	引き続き実施	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	-	-	-
		i 2	水防団員や消防団員の募集の強化	H	引き続き実施	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		i 3	自主防災組織の活用・強化	H	引き続き実施	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
i 4	水防訓練の実施による連絡体制の強化・確認（タイムラインの活用も検討）	H	H30年度から実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-		
②市町庁舎等の自衛水防の推進に関する事項																				
j. 洪水時の庁舎等の機能確保のための対策の充実	j 1	庁舎受電設備、非常用発電設備等の浸水対策	I	H33年度	●	●	○	●	○	○	●	○	●	○	-	-	-	-		
(3) 一刻も早い復旧のための取り組み																				
k. 排水活動等の強化	k 1	排水ポンプ車等を用いた排水訓練の実施	J	引き続き実施	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	-	-	-		
	l. 災害復旧に対する支援の強化	l 1	福井県災害復旧アドバイザー派遣制度の活用・支援	K	引き続き実施	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	-	-	-
l 2		大規模災害発生時に緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）の活用	K	引き続き実施	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	-	-	-	